



# 学会通信

第7号 2024年8月5日発行

2024年8月24日(土)  
第2回聖隷国際教育学会

◆年次大会

◆工藤勇一氏記念講演

今月18日まで参加申込受付中です！

参加申込はこちらから➡

<https://forms.gle/EWJH7SQKB8wcls1jt6>



## 日程 @聖隷クリストファー小学校 3階3年・4年教室

時刻	内容	
9:30	受付 @クリストファー小学校玄関	
10:00	あいさつ(会長) @3階図書コーナー 日程等説明(事務局長)	
10:15	分科会A(進行:和久田・杉山) @3年生教室	分科会B(進行:福重・二宮) @4年生教室
10:30	質疑・研究協議 10分	
10:40	(1)原 崇智(聖隷クリストファーこども園) 「子どもと考える保育 教えない保育(仮)」 子どもは体験や経験を通して多くのことを学ぶ。しかし、時に保育者は危ないからとストップをかけたり、より多くの知識があるからこそ答えを教えたり導いたりしてしまうことがある。この発表は日々の葛藤の中で感じたことをありのままに話し、参加者みなさんと意見を交流したい。	(1)佐々木恵美子(聖隷クリストファー小学校) 「私はいかに児童の概念理解を促進するのか—国際バカロレア教員のセルフスタディ—」 本発表は、教師が自己を対象としながら実践の改善を目指すセルフスタディの方法論をもとに、国際バカロレア教員である発表者が児童の概念理解を促す教育実践についてアートの手法を使って探究したものである。
10:55	質疑・研究協議 10分	
11:05	(2)高橋亮祐(NPO法人スポーツコミュニティ磐田・ポラスター) 「運動あそびは世界を旅する大冒険~保育実践の気づきから~」 大人も子どもも同じ景色を見ている、一人一人違った世界を見ている。一人一人のその素晴らしい世界観に気づくことで、深く奥行きのある保育に繋がるのだろう。各園の実践から得た気づきをもとに報告する。	(2)モーテン・J・ヴァテン、鈴木光男、太田雅子、二宮貴之(聖隷クリストファー大学) 「一学校におけるアートを核にした国際バカロレア教育PYPカリキュラムの構築」 海外の国際バカロレア教育(以下IB)実践校で見られるアートの教育と、日本の一学校(学校教育法第1条に定められた学校)でIB認定されている小学校で実践されているアートの教育を比較・検討したことについて報告する。
11:20	質疑・研究協議 10分	
11:30	休憩 10分	
11:40	(3)寺岡勝治(一般社団法人学而会 学びのいろは) 「軽度知的障害児への学習支援の在り方」 軽度知的障害の小中学生に対する学習支援の実践報告。4~5年ほど前からWISCIV70-85の子どもの比重が高くなり、現在、約8割にのぼっている。どう特性を捉え、何を教え、どの程度まで積み上げられるのか。また何を指し、どのように子供たちが成長しているのか発表する。	(3)瀬戸誠(聖隷クリストファー小学校) 「揃わない前庭の授業・学級づくり」 落ち着きのない子、感情の不安定さを抱えている子など、多様な子どもたちが過ごす学級で、どのような授業づくり、学級経営をすれば良いのか。多様な子どもたちが主体的に学習に取り組むための模索について発表する。
11:55	質疑・研究協議 10分	
12:05	(4)太田雅子(聖隷クリストファー大学) 橋本麻里衣(リトルシーズ・インターナショナル・モンテッソーリスクール) 「非認知能力を育む実践—モンテッソーリ教育から」 非認知能力—集中力の育ちについて、モンテッソーリ教育の実践方法について紹介・考察する。	(4)竹本石樹(聖隷クリストファー大学) 小川博士(白鷗大学)中宿豪(浜松市立菟川小学校) 「STEM教育推進教師に必要とされる教師知識の導出~米国ミネソタ州Owatonna Public Schools STEM Coordinatorsへのインタビューとその分析を通して~」 現在、世界的にSTEM教育の重要性が高まり、実践する教師の職能開発(以下PD)が喫緊の課題になっている。本研究では、STEM教育先進地の米国で活躍するSTEM教育コーディネーターへのインタビューを行い、その分析によりSTEM教師のPDに必要な教師知識の導出を試みた。
12:20	質疑・研究協議 10分	
12:30	5)山口権治(第一学院高校) 「早期離職を防ぐピア・サポートトレーニング」 企業では早期離職者を減らすための対応策の一つとして、新入社員を対象に「信頼関係を効果的に築くコミュニケーションのコツ」をテーマにピア・サポート研修を行っている。この研修で相互理解を深め良好な人間関係を構築し、心理的安全性の高い職場風土を醸成する。	5)原田 卓(静岡サレジオ小学校) 「もの見方としての概念レンズの理解」 PYPの重要概念を、教科の枠をこえた見方・考え方と捉え、重要概念の理解を深め、さまざまな文脈で活用できるようにすることを旨とした実践と、児童の変化について紹介する。
12:40	学会総会(司会:瀬戸 議長:鈴木) 記念講演受付 @クリストファーホール入り口	
14:00	工藤勇一氏「社会の変化とこれからの教育~主体性と当事者意識~」 (司会:瀬戸 講師紹介:鈴木)	
15:30	質疑応答・協議、御礼の言葉:花井	
15:45	大会 閉会(司会:瀬戸)	
16:00	ティーパーティー @図書コーナー(司会:有間・芹澤) 参加者の自由な交流会、演奏会 など	
17:00	ティーパーティー 閉会	

## 参加区分( )内参加費

Participation category ( ) Participation fee

- ・正会員 / 法人会員のメンバーを含む (無料)
- ・本学学生 (無料)
- ・本学卒業生 (無料)
- ・特別招待者 (無料)
- ・一般社会人(会員外)(¥1,000):ティーパーティー参加費含む

♡お昼には学生・卒業生交流会あり

## 弁当

Box lunch

- ・学生・卒業生以外の学会会員/一般社会人(¥1,000) お茶なし
- ・本学学生・卒業生(¥0)

## ティーパーティー

(学会後の参加者交流会)

Tea party (Participant networking event after the conference)

- ・参加者 全員無料

## 駐車場

Parking

右図のとおり➡

第3駐車場

駐車場情報



<https://goo.gl/maps/j9wTSbGUmLjx5QYM8>

## 参加費・学会費・弁当代 振込先

\*なるべく8月18日までにお振込みください。

金融機関名:遠州信用金庫 支店名:中川支店(店番:020)

預金種目:普通 口座番号:0178045

口座名:聖隷クリストファー大学国際教育学会 会計 杉山沙旺美

問合せ先:学会事務局 [kokusai-gakkai@seirei.ac.jp](mailto:kokusai-gakkai@seirei.ac.jp)